

2008年7月15日

第21回 FIRST^(※1) 年次会合を京都で開催することが決定

～全世界から200以上の企業、政府機関、大学、その他関連機関のインターネットインシデント緊急対応チームが京都に集結、世界規模のサイバー犯罪や、IT破壊行為およびテロへの対応を検討、
CERT と関連機関との協力連携を促進する。～

有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター(東京都千代田区、代表理事 歌代 和正、以下 JPCERT/CC)は本日、第21回目となる Annual FIRST Conference (FIRST 年次会合)が、来年、京都において開催され、同年次会合のローカルホストを JPCERT/CC がつとめることを発表しました。この発表は、2008年6月27日に FIRST(Forum of Incident Response and Security Teams)が来年度の開催地を発表したことを受けて公表するものです。JPCERT/CC では、当センター理事で、内閣官房内閣官房情報セキュリティセンター情報セキュリティ補佐官の山口英氏を委員長とする、開催委員会を発足させ、開催準備を進めていきます。

近年、情報セキュリティに関する脅威が変質・多様化し、攻撃側も国境を越えて活動を展開していることから、脅威に対応するための国際間連携の重要性が日に日に高まってきているといえます。2008年バンクーバーで開催された FIRST の年次会合は、48カ国から400人以上の代表が参加し、世界でも最大規模のセキュリティ会議となりました。

※1 FIRST (Forum of Incident Response and Security Teams) :

1990年に設立された非営利団体で、アメリカ、アジア、ヨーロッパ、およびオセアニア全域の194の企業、政府機関、大学、その他関連機関からのインターネットインシデント緊急対応チームで構成されています。FIRST は、世界規模で発生するサイバーインシデント、サイバー犯罪や、破壊行為およびテロへの対応を主導し、また、インシデント緊急対応チームと、法執行機関に代表される各種別機能を持つ関連機関との協力、連携を推進しています。

FIRST についての詳細は以下をご覧ください。

<http://www.first.org/>

来年京都で開催される FIRST 第21回年次会合における最大のテーマのひとつは、世界各国から集結するセキュリティインシデント対応チームが、日本の災害復旧の経験とノウハウに関する発表に基づき、インシデント対応手法に関する協議を行い、検討を深めるといものになる予定です。日本の災害復旧ノウハウからより効率的なインシデント対応を学ぼうと、世界中のインシデント対応チームからの注目が集まっています。

基調講演では、西日本旅客鉄道株式会社(JR 西日本)代表取締役副社長 佐々木隆之氏に、阪神・淡路大震災(1995年)からの復興が、地域の人々の熱意によりいかに成し遂げられたのか、また、鉄道会社の経営者の立場で、震災が鉄道システムにどのような影響を与え、早期復旧に向けどのような取り

組みを行ったのか、その後の災害対策として何を整備したのかについて解説をいただきます。

本会合の日本開催委員長である山口英氏は、第 21 回会合準備の着手にあたり、「FIRST では現在 12 チームの日本のメンバーが国際的に活躍しており、京都年次会合は、日本チームの協力なくしては成功しません。また、日本は、多くのハードウェア、ソフトウェア、ゲームベンダなどの拠点でもあります。製品の安全を確保し脆弱性に対処するためのより効果的な方法を促進し、世界的にも主導しているホスト国として、製品ベンダ各社の参加と貢献に大きな期待を持っています。」と述べています。

JPCERT/CC は、ローカルホストとして、「余波：インシデント復旧の技術と教訓」のカンファレンステーマの下、日本の経済社会が直面し続ける『変化と挑戦』を支える情報セキュリティの実現にむけて、世界規模のインシデント対応に関する問題の共有と解決、より強固な連携構築を目指した積極的な議論が展開されるよう、日本のメンバーチームや関係機関のご協力を得ながら、この年次会合の開催準備を進めていきます。

第 21 回 Annual FIRST Conference in Kyoto について：

「余波：インシデント復旧の技術と教訓」のテーマの下に、FIRST の第 21 回年次会議が、京都駅のホテルグランヴィアにて、6 月 28 日から 7 月 3 日まで開催されます。

FIRST が発表したプレスリリースは以下をご覧ください。

<http://www.first.org/newsroom/releases/20080627.html>

第 20 回 Annual FIRST Conference 2008 Vancouver について：

2008 年 6 月 22 日から 27 日にバンクーバーにて開催され、全世界 48 カ国から 400 人以上の代表が参加し、世界でも最大規模のセキュリティ会議となりました。

第 20 回 Annual FIRST Conference 2008 Vancouver の詳細については以下をご覧ください。

<http://www.first.org/conference/2008/>

有限責任中間法人 **JPCERT** コーディネーションセンターについて:

JPCERT コーディネーションセンター(**JPCERT/CC**)は、情報システムの円滑な運用の脅威となるコンピュータセキュリティインシデントに対応する組織(**CSIRT:Computer Security Incident Response Team**)です。①コンピュータの不正利用などによるインシデントへの対応、②ワームの感染活動の観測をはじめとするインターネット定点観測システムの運用、③ソフトウェアの脆弱性に関する調整、④コンピュータセキュリティインシデントを未然に防ぐための早期警戒活動など、情報セキュリティ対策活動のコーディネートを行っています。さらに、国内における技術情報の配信やイベントを通じた啓発活動、およびアジア太平洋地域における**CSIRT**間の情報交換網の構築や組織間の連携強化を主導しています。

詳細な情報は、Web サイト <http://www.jpcert.or.jp/> でご覧いただけます。

本リリースのお問合せ先:**JPCERT/CC** 広報 こうだ 江田

メールアドレス pr@jpcert.or.jp

電話 03-3518-4600